



MMステージ [Z昇降ステージ]

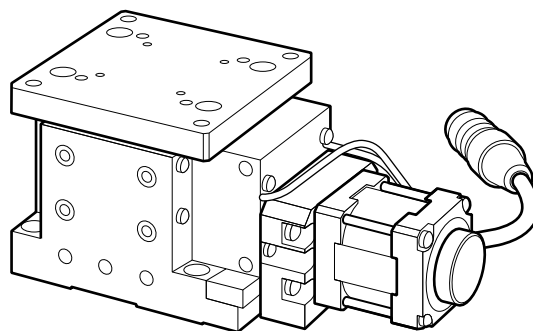
MMスタンダードMタイプ

ALV-600B-H0M / ALV-600B-H1M

取扱説明書

このたびは、当社製品をお買い上げいただき、
まことにありがとうございました。

この取扱説明書をよくお読みのうえ、製品を正しく安全にお使いください。
お読みになったあとも大切に保管し、必要なときにご活用ください。



この取扱説明書について

この取扱説明書は、MMステージ[MMスタンダードMタイプ] Z昇降ステージについて解説してあります。文章や説明図は、代表例として類似した形式のものが使われていますが、性能仕様が異なるだけで取り扱い方法については同様です。

目次

1	特長	3
2	付属品	3
3	使用上のご注意	4
4	設置方法	6
	■ Z昇降ステージの設置	6
5	主な仕様	7
	1. ステージ仕様	7
	2. モータ仕様(モータ単体)	8
	3. モータ内部結線	8
	4. コネクタ結線仕様	9
	5. センサ仕様	10
	6. リミット、原点信号の動作論理	10
6	コントローラ、接続ケーブル(別売)	11
	1. 接続方法	11
	2. コントローラの設定	11
	3. 表示単位の設定	13
7	保証と修理	14

1 特長

小型・軽量・薄型

狭い場所への組み込みが容易です。

高精度・高性能

小型・軽量にもかかわらず高精度・高性能です。

高度な制御が可能

当社製QT-Aシリーズコントローラと組み合わせることにより、簡単な操作で高度な制御が可能です。

原点センサ

本製品には原点センサが内蔵されています。センサにはホールICを使用しています。

2 付属品

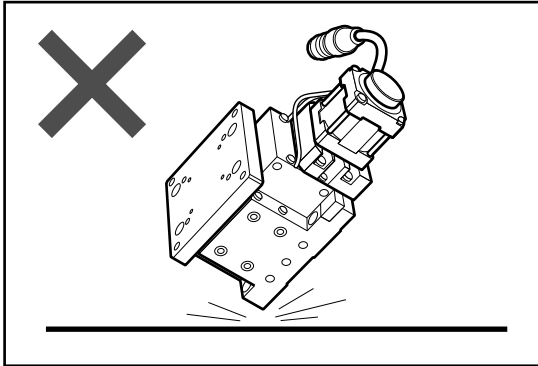
本製品には下記のものが入梱されています。

六角穴付きボルト (取付ねじ) 本体固定用

M4 4本

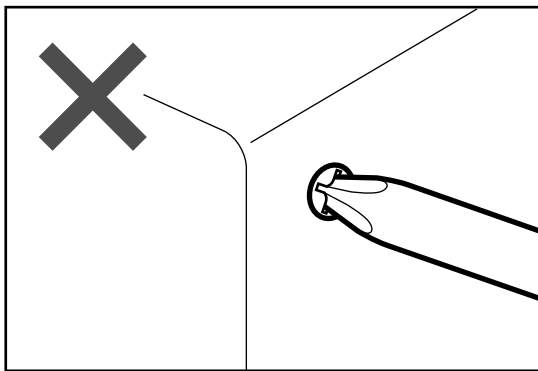
※ 接続コネクタ、接続ケーブル、コントローラは別売です。

3 使用上のご注意



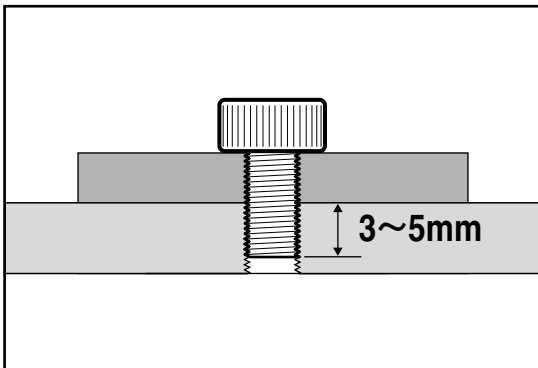
衝撃を与えないでください

本製品は精密部品で構成されています。衝撃を与えたり、他の機器からの振動の悪影響を受ける恐れのあるところで使用しないでください。保証された精度内の動作が行えなくなります。



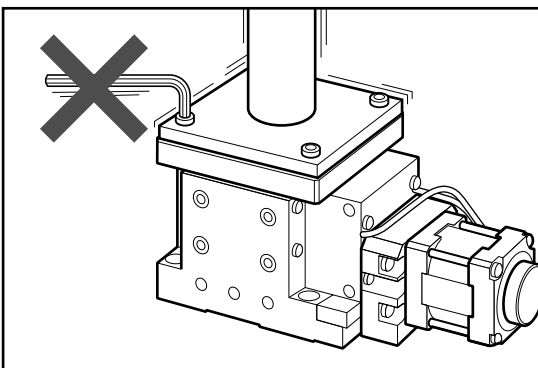
分解や改造をしないでください

本製品は精密に調整されていますので、分解や改造は絶対に行わないでください。故障や動作不良の原因になります。分解や改造を起因とする精度低下や故障が発生した場合、保証が適用できなくなります。改造や追加加工が必要な場合には、当社営業部までご相談ください。



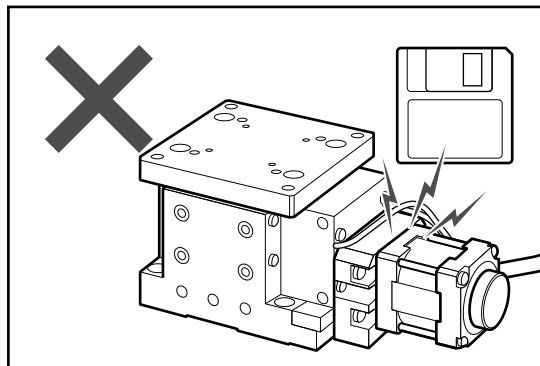
ステージ面に他の器具を取り付ける時は①

本製品のステージ面に別の器具などを取り付ける場合は、取り付けネジの長さに注意してください。使用ステージにより異なりますが、取り付け器具の底面から3~5mmでご使用ください。長すぎる場合、破損の原因となりますので注意してください。



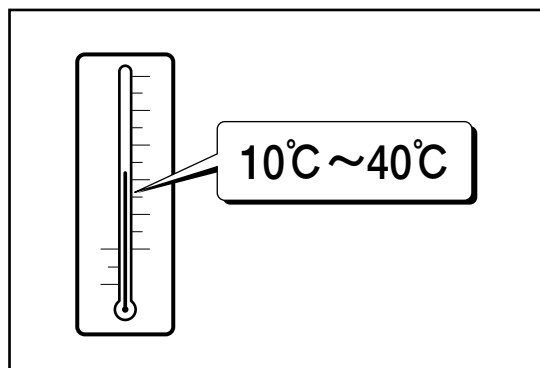
ステージ面に他の器具を取り付ける時は②

本製品のステージ面に別の器具などを取り付ける場合は、移動部に無理な力がかからないように移動部をしっかり固定した状態で取り付けを行ってください。移動部を固定しないで力かけると精度に影響したり、破損する場合がありますので注意してください。



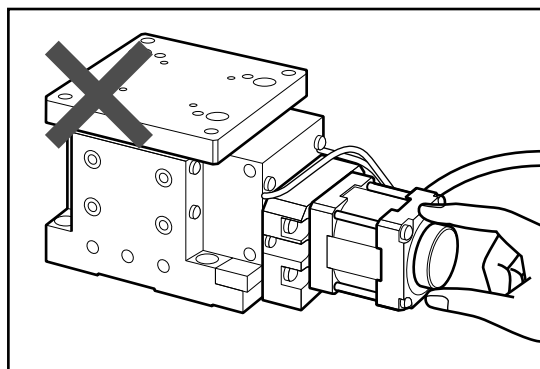
磁気記録媒体を近づけないでください

ステージに使用されているモータには強力なマグネットが使われています。磁気記録媒体をステージに近づけないでください。データを破損する恐れがあります。



使用環境にご注意ください

温度の極端に高いところや低いところ、温度の変化の激しいところ、ほこりの多いところなどでは使用しないでください。本製品は、周囲温度10～40℃/湿度20～80% RHでご使用ください。

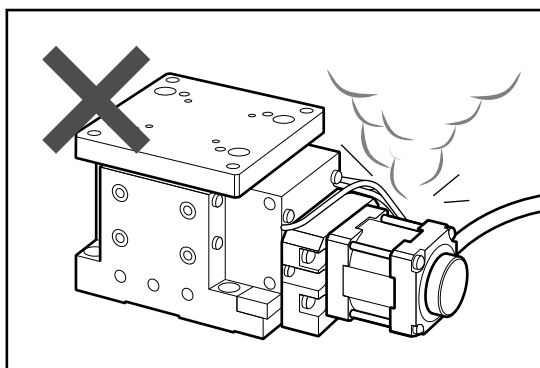


移動中のステージに触れないでください

コントローラによる操作を行っているときは、移動中のステージに触れたり、手動ハンドルに触れたりしないでください。

正確な動作ができなくなり、故障や動作不良の原因となります。また、指などを巻き込みけがをする恐れがあります。

使用中モータは発熱しています。火傷の恐れがありますので、モータには触れないよう十分ご注意ください。



異常が発生したら

使用中に異音・異臭・発煙などが発生した場合は、すぐに使用を中止して、コントローラ(ドライバ)の電源をOFFにし、電源プラグをコンセントから抜き、お買い上げの販売店または当社営業部までご連絡ください。

4 設置方法

設置上のご注意

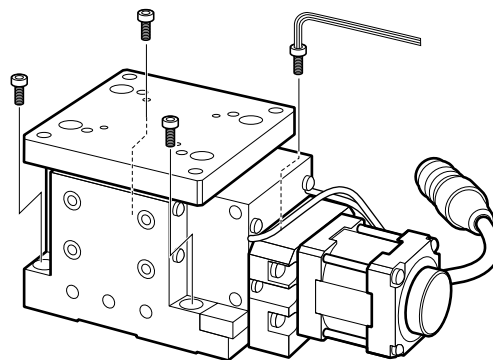
- ステージはしっかりとした作業台などに、付属のネジで設置してください。
- 取り付け穴の間隔、位置、ネジの数は機種によって異なります。主な仕様(P.7)を参照して、設置面にあらかじめネジ穴加工などを施してください。
- ステージを設置する面の平面度が悪いと、性能を十分に発揮できないだけでなく故障や動作不良の原因にもなります。設置面の精度には十分配慮してください。
- 設置面とステージ裏面のゴミの付着や傷にご注意ください。
- ステージ設置の際、手でステージを移動させたときは、設置終了後必ず手でステージを中央付近に戻してください。移動したままの状態では、リミットセンサの検知範囲外になっている場合があり、そのままモータ駆動を行うと故障や誤動作の原因となります。

■ Z昇降ステージの設置

図のようにすべての取り付け穴を付属のネジで固定します。

各ネジを順番に少しずつ締め付けます。

【注意】最後の締め付けは確実に行ってください。



Z昇降ステージ

設置を行う際のステージの移動について

ステージの移動は、ハンドルを回して手動で行う方法と、コントローラ(ドライバ)制御による自動で行う2つの方法があります。

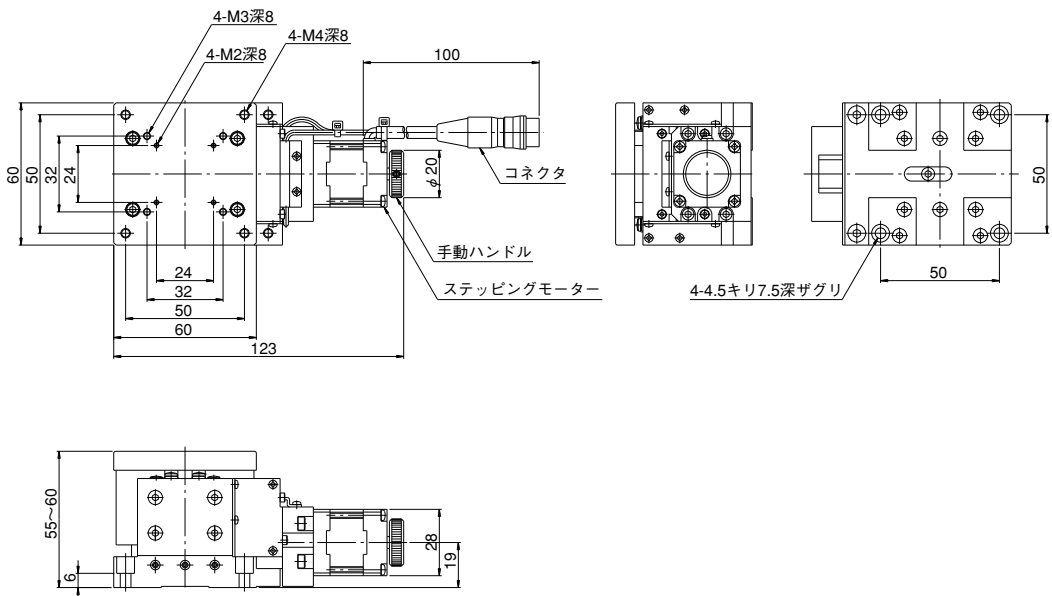
- 【注意】**
- 手動でステージを移動する場合は、必ずドライバの電源を切ってください。ドライバの電源を入れたまま手動ハンドルを回すと、故障や動作不良の原因となります。
 - 自動でステージを移動する場合は、指や工具を挟まないように注意してください。故障や動作不良の原因となるばかりではなく、けがをする恐れがあります。

5 主な仕様

1.ステージ仕様

製品番号 (型式)	ALV-600B-H0M	ALV-600B-H1M
移動方向	Z軸1方向	
移動量	0~5mm	
ステージ面	60mm×60mm	
使用モータ	PK523HPB 相当 (5線式ペンタゴン結線)	
分解能	0.0005mm	0.001mm
送りねじリード	0.5mm	1mm
移動ガイド	V溝とクロスローラ	
真直度 (水平・垂直)	0.005mm	
位置決め精度	0.012mm	0.01mm
繰り返し精度	±0.0015mm	±0.001mm
ロストモーション	0.003mm	
耐荷重	29.4N (3kgf)	
質量	0.7kg	
最高速度(5,000pps時)	2.5mm/s	5mm/s
材質	アルミ合金	

ALV-600B-H0M/ALV-600B-H1M



2.モータ仕様(モータ単体)

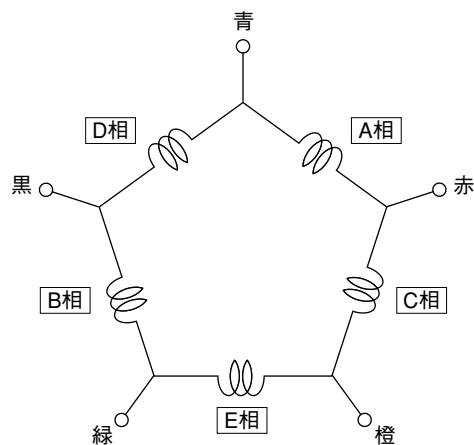
項目	仕 様
モータ型式	PK523HPB相当
励磁最大静止トルク	0.046N・m
定格電流	0.75A/相
巻線抵抗	1.1Ω/相
ロータ慣性モーメント	9x10 ⁻⁷ kg・m ²
質量	0.11kg
モータ構造	ハイブリッド型
巻線相数	5相
ステップ角	フルステップ 0.72° ハーフステップ 0.36°
静止角度誤差	±0.05°
絶縁抵抗	常温常湿においてモータのコイルケース間をDC500Vメガーで測定した値が100MΩ以上あります。
絶縁耐圧	常温常湿においてモータのコイルケース間に50Hz 0.5kVを1分間印加しても異常を認めません。
絶縁階級	B種(130℃)
温度上昇	常温常湿において定格電流で5相励磁・静止状態のとき80℃以下(抵抗法)
使用温度範囲	-10℃～+50℃
有害物質	RoHS(EU指令 2002/95/EC 27 Jan. 2003)適合

※静止角度誤差:フルステップ(0.72°)無負荷時の値(負荷により変動します)

※本モータはオリエンタルモーター社製の当社専用仕様品です。

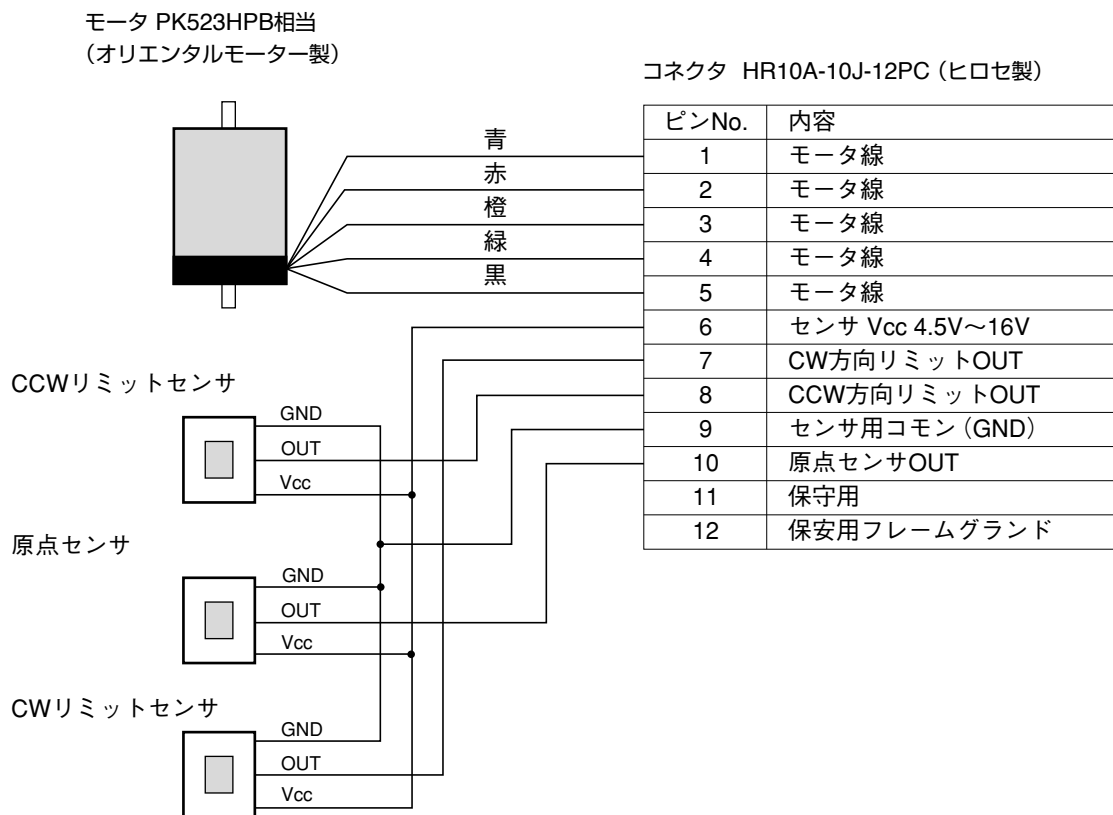
3.モータ内部結線

モータの内部結線は5線式ペンタゴン結線になっています。ドライバを選定する際には注意してください。



4.コネクタ結線仕様

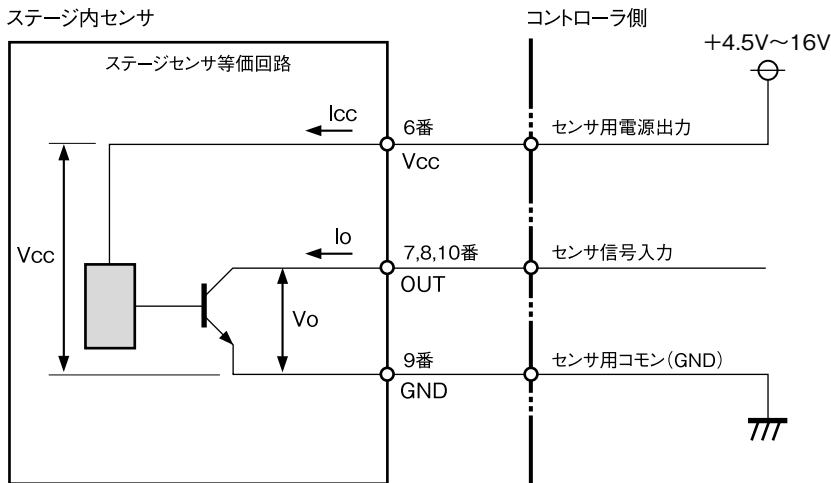
下図は本製品のコネクタ結線です。



- 【注意】**
- ステージとコントローラ間のケーブルは3m以内にしてください。
 - リミットOUT、原点センサOUTはコントローラ側においてフォトカプラ等でのアイソレーションを推奨します。

5. センサ仕様

- 本製品には、ストロークエンドのリミットセンサと原点センサが組み込まれています。
- センサにはパナソニック製のホールIC “DN6848S” を使用していますので、高精度の機械原点検出が可能です。
- 当社製のコントローラをお使いの場合、原点復帰方向は通常CCWにしてください。原点復帰方向を逆にすると、原点位置が目盛りの0位置と合わない場合があります。
- ホールICは磁力で動作します。ステージの周辺に強い磁気を発生するものがあると、誤動作することがありますので注意してください。
- 原点センサの位置はすべて固定で移動することはできません。標準以外の原点位置が必要な場合には、コントローラによる原点復帰の後、必要な位置までテーブルを移動させそこを原点とするようにしてください。
- 原点復帰速度が速すぎると、原点信号を感知できず原点復帰が正常に行われない場合があります。その場合は、原点復帰速度を下げてください。



- 出力形態 : オープンコレクタ
- センサ電源電圧(Vcc) : 4.5V~16V
- センサ消費電流(Icc) : 8mA(センサ1個当たり)
- 最大電圧(Vo) : 16V(ただし、センサ電源電圧(Vcc)を越えないこと)
- 最大電流(Io) : 20mA

6. リミット、原点信号の動作論理

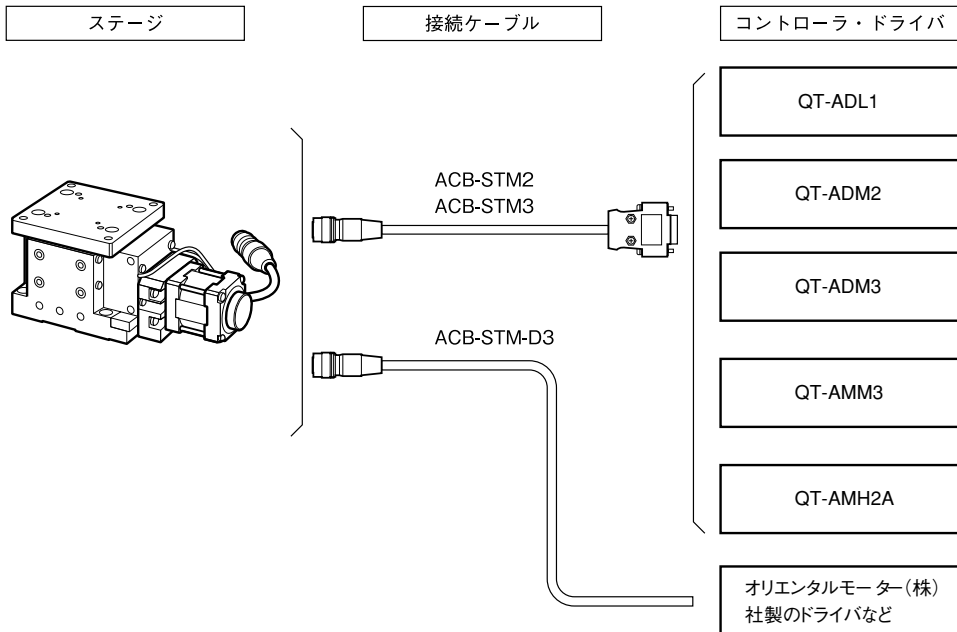
	リミットセンサ	原点センサ
Z昇降ステージ	N.O.	N.O.

N.O. : ノーマルオープン

6 コントローラ、接続ケーブル(別売)

1. 接続方法

当社製コントローラとの接続を示します。お客様の仕様に合わせてご購入ください。万が一、間違えて購入された場合には、速やかに当社までご連絡ください。



※他のコントローラとの接続については、当社までお問い合わせください。

製品名	製品番号
1軸コントローラドライバ	QT-ADL1
2軸コントローラドライバ	QT-ADM2
3軸コントローラドライバ	QT-ADM3
3軸コントローラドライバ	QT-AMM3
高機能2軸コントローラドライバ	QT-AMH2A
接続ケーブル(1.5m)	ACB-STM2
接続ケーブル(3m)	ACB-STM3
ドライバ側切り離しケーブル(3m)	ACB-STM-D3

※コントローラには、操作ボックスなどを用意しておりますので、当社カタログをご参照ください。

※ステージの軸数に合わせて、コントローラ・ドライバの台数および接続ケーブルの本数をご選定ください。

2. コントローラの設定

本製品のセンサ論理は以下のとおりです。使用するコントローラのリミットセンサ、原点センサのセンサ論理を合わせる必要がありますので、ご注意ください。

■ ステージのセンサ論理

ステージの種類	リミットセンサ	原点前センサ	原点センサ
Z昇降ステージ	N.O.	—	N.O.

N.O. : ノーマルオープン

※本製品に原点前センサはありません。

■ パラメータの設定

原点前センサと原点センサの論理、および原点復帰モードの設定は、コントローラのパラメータで設定します。工場出荷時の初期設定は、原点前センサ「N.C.」、原点センサ「N.O.」となっています。原点前センサと原点センサの論理設定は、原点復帰モードと関係がありますのでご注意ください。

自動設定について

パラメータNo.04を「31」に設定すると、パラメータNo.01～03とディップスイッチの設定(次項)がMMスタンダードMステージの推奨値に自動的に設定されます。

※ この場合、パラメータNo.01～03の設定値とディップスイッチの設定は無効になります。

手動にて設定を行う場合は、パラメータNo.04を「00」に設定し、パラメータNo.01～03の設定とディップスイッチの設定を行ってください。

MMスタンダードMステージの設定値(推奨値)			
パラメータNo.	項目	設定値	設定内容
01	原点センサ論理と使用/未使用	1	N.O.
02	原点前センサ論理と使用/未使用	0	未使用
03	原点復帰モード	2	原点・Z相
		3	原点
04	ステージセンサ論理と原点復帰モード	31	自動設定
		00	手動設定

※ 自動設定の場合、パラメータ03(原点復帰モード)は、「3」(原点)に設定されます。

原点復帰モードの手動設定

MMスタンダードMステージでは、上記表の「原点復帰モード」2つのうちどちらかを選択します。当社としては、「設定値：3」を推奨いたします。

原点復帰の動作については、コントローラの取扱説明書をご参照ください。

原点復帰開始方向について

No.	項目	設定値	設定内容		初期値
			原点復帰開始方向	復帰完了位置	
05	原点復帰開始方向の選択	0	－(CCW)方向	原点センサの－側エッジ	0
		1	＋(CW)方向	原点センサの－側エッジ	
		2	－(CCW)方向	原点センサの＋側エッジ	
		3	＋(CW)方向	原点センサの＋側エッジ	

工場出荷時、パラメータNo.05が「0」で原点復帰を行うよう調整されています。

パラメータNo.05を1～3に設定した場合、原点復帰を行うと正常に動作しないことがあります。

■ ディップスイッチの設定

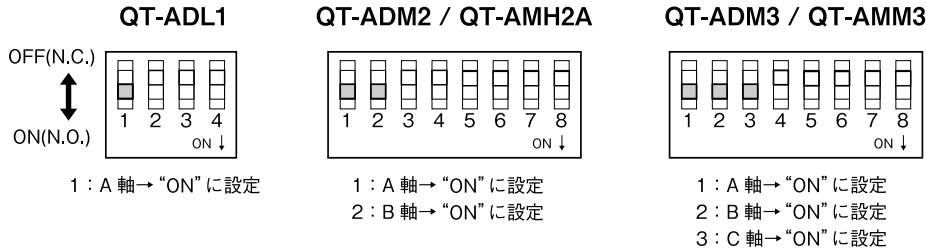
MMスタンダードMステージを当社製コントローラ(QT-ADL1/QT-ADM2/QT-AMH2A/QT-ADM3/QT-AMM3)で動作させる場合、パラメータNo.04 を“31”に設定すると、下記ディップスイッチの設定は不要です。

ディップスイッチの手動設定

ディップスイッチの設定を手動で行う場合は、パラメータNo.04 を“00”(手動設定)に設定し、下記に従いディップスイッチを設定してください。

注意

パラメータNo.04 を“00”(手動設定)に設定した場合は、パラメータNo.01～03 の設定も必要となります。上記、「■ パラメータの設定」およびコントローラの取扱説明書を参照してください。



- QT-ADL1は1軸、QT-ADM2とQT-AMH2Aは2軸、QT-ADM3とQT-AMM3は3軸です。使用する軸に合わせて設定してください。
- 動作が異常な場合は、各スイッチの設定を確認してください。

3.表示単位の設定

当社製コントローラ(QT-ADL1/QT-ADM2/QT-AMH2A/QT-ADM3/QT-AMM3)では、パラメータ設定によりステージの移動量をmm単位や μm 単位などでの表示が可能です。パラメータNo.19,20の設定を、ステージの分解能に合わせて設定を行ってください。

設定例：0.000mm のように mm単位で μm の桁まで表示するには
ステージの分解能が0.002mmの場合、パラメータNo.19, 20を下表のように設定します。

パラメータNo.	項目	設定値	設定内容
19	単位表示の選択	1	mm表示(1 μm まで)
20	単位表示の分解能	2000	2000n

7 保証と修理

■ 保証期間

取扱説明書、本体貼付ラベルなどの注意書きまたはカタログ記載の取り扱いの注意に基づき、正常な使用状態で故障が発生した場合は、工場出荷日より次の期間、無償修理いたします。

保証期間 工場出荷日より3年間

ただし、納入後の故障により誘発される損害については、この対象範囲から除外させていただきます。保証期間内でも下記の場合には有償修理となりますのでご了承ください。

- ・使用上の誤り、または修理や改造によるもの。
- ・お買い上げ後の落下などによる故障および損傷。
- ・火災、地震、水害、落雷その他天災地変、公害や異常電圧による故障および破損。
- ・消耗品の劣化などによる性能低下や動作異常。
- ・事前に当社が保証範囲外と定めた製品や部品。

※この保証は、日本国内においてのみ有効です。

■ 保証期間中の修理

お求めの販売店までご連絡ください。

■ 保証期間が過ぎてしまった場合の修理

保証期間が過ぎてしまった場合でも、お求めになった販売店にご連絡ください。故障の状態により有償にて修理いたします。その際、修理期間の短縮、修理内容を確実にするために以下の事項をお知らせください。

- ・購入年月日、製品名、製品番号、製造番号。
- ・お客様の具体的な使用方法。
- ・具体的な故障内容。
- ・故障の原因となったと思われる点。

■ お問い合わせ

弊社の製品でご不明な点がございましたら下記にご連絡ください。



中央精機株式会社

本社営業部 TEL.03-3257-1911 FAX.03-3257-1915

本取扱説明書に記載された内容は予告無しに変更する場合がありますのでご了承ください。また、製品についても改良のため予告無しに変更することがありますのでご了承ください。

MMスタンダードMタイプ 取扱説明書 Ver.2.5

2015/05/13 ADV.



本社営業部 〒101-0063 東京都千代田区神田淡路町1-5 及川ビル3F
TEL. 03-3257-1911 FAX.03-3257-1915